

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：商工費 項：商工費 目：商業振興費

事業名 商店街DX事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部商業・金融課 商業振興係 電話番号：058-272-1111(内3645)

E-mail：c11363@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 4,000 千円 (前年度予算額：4,800 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	4,800	4,800	0	0	0	0	0	0	0
要求額	4,000	0	0	0	0	0	0	0	4,000
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

- ・消費活動の郊外化の進展、新型コロナウイルス感染症の影響による人流の減少に伴い、商店街振興組合の体力は著しく衰えている。
- ・このような状況下で商店街の活性化を図るためには、商店街の「安全・安心」を確保しつつ、効果的な商店街のPR、環境整備を実施し、若者やインバウンド等新たな需要を取り込むことが必要。
- ・そこで、商店街組織等が実施するデジタル化、DXに資する事業の経費の一部を補助することにより、商店街の「安全・安心」を確保するとともに、商店街のPR、環境整備を実施し、若者やインバウンドの誘客促進、消費拡大による商店街の活性化を図る。

(2) 事業内容

商店街組織等が実施するデジタル化、DXに資する取組みに対して補助する。

【補助対象事業】

①商店街オンライン事業

商店街におけるオンライン事業（オンラインまちゼミ、オンライン商店街等）を対象とした支援事業

②商店街キャッシュレス・w i - f i 環境整備事業

商店街におけるキャッシュレス決済の導入、w i - f i 環境の整備を行う事業

③専門家派遣事業

商店街においてDXに関する勉強会や研修会を実施する事業

【補助対象者】

商店街振興組合、商店街団体、商工会議所、商工会等

(3) 県負担・補助率の考え方

【補助率等】 対象経費の2/3、上限額1,000千円

【対象経費】 事業実施の費用（報償費、旅費、消耗品費、会議費、印刷製本費、
役務費、通信運搬費、広告宣伝費、保険料、委託料、使用料・賃
借料、雑役務費、設置工事費、備品購入費）

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	4,000	商店街D X 事業費補助金
合計	4,000	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県デジタル・トランスフォーメーション推進計画

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
地域の実情に応じた商店街の新しい取組みを支援し、商店街の活性化を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R1)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R10)	達成率
						達成率
①休日歩行者自転車通行量（中心市街地）人/日 各市の平均	25,741	19,167	19,390	19,600	20,400	94%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	
令和3年度	<p>【事業の活動内容】 商店街オンライン事業5件（岐阜市3件、多治見市1件、関市1件）、商店街キャッシュレス・Wi-Fi環境整備事業1件（土岐市）合計6件の事業に補助し、商店街のPR・環境整備を実施した。</p>
令和4年度	<p>【事業の活動内容】 商店街オンライン事業4件（岐阜市3件、大垣市1件）、商店街キャッシュレス・Wi-Fi環境整備事業1件（大垣市）合計5件の事業に補助し、商店街のPR・環境整備を実施した。</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない	
(評価) 3	商店街等のデジタル化、DXへの取組みの必要性は増加している。
・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない	
(評価) 2	商店街へのPR、環境整備等を行うことで、商店街への人流の回復を図っていく
・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている	
(評価) 2	商店街関係者への事業説明を様々な機会を捉えて実施している。

(今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 事業主体が補助金だけに頼らず、自主的に事業を続けることができる体制・仕組みづくり。

(次年度の方向性)

・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 岐阜県デジタル・トランスフォーメーション推進計画が策定されることもあり、引き続き商店街のデジタル化、DXの取組みを支援する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など	